

# 北海道森林・山村多面的機能発揮対策地域協議会 令和2年度の主な活動報告

協議会では活動組織の活動が円滑に行なわれるように、様々な支援を行っています。令和2年度は、次のような支援活動を実施しました。

## モニタリング説明会

平成29年度から活動組織が交付金による活動の効果を自ら調査する「モニタリング調査」の実施が必要になりました。令和2年度は、森林を調査する方法、目標のたて方、モニタリング結果報告書の書き方などについて、全道2会場での説明会とフィールドでの調査実習を実施し、延べ36名が受講しました。

開催月日	場 所	内 容	参加者数
6月24日	札幌市	モニタリングの方法、活動の留意点	17名
6月25日	苫小牧市	モニタリングの方法、活動の留意点 モニタリング調査の実習	19名



モニタリング説明会



モニタリング調査実習

## 技能・安全研修

### 技能・安全研修（チェーンソー・刈払機）

活動組織のみなさんに安全に作業をしていただくため、活動組織のフィールドを使ったチェーンソー、刈払機の安全技能研修を実施しています。指導は、北海道林業機械化協会、林業労働災害防止協会の講師と当協議会の専任講師が担当し、保育の基礎知識、機械の構造と安全操作、振動傷害予防などの学習、伐倒・玉切りや刈払いの実習を行なっています。令和2年度は全道4カ所で開催し、55名が受講し、修了者に「森林ボランティア技能・安全研修修了証」を交付しました。

開催月日	場 所	フィールド(活動組織)	内 容	参加者数
9月4日	当別町	当別町道民の森(積水化学の森)	刈払機	11名
9月9日	千歳市	千歳市国有林(STVの森)	刈払機	8名
10月6日	札幌市	森ボラ協議会	チェーンソー	24名
10月26日	札幌市	石山・六区森林保全の会	チェーンソー	12名



芝刈機の実習



チェーンソー受け口切り方



立木の伐倒

### 現地指導

協議会では、活動組織のフィールドを訪問し、対象森林の状況や活動の内容を確認するとともに、要望に応じてモニタリング調査などの現地指導を行なっています。令和2年度は14活動組織のフィールドで、現地確認・指導を行ないました。



研修参加者